

你好

43号

中国語を学ぶ会

2023年2月

第43号発行

你好 (第 43 号) 目 次 令和 5 年 (2023 年) 3 月 発行

- 1、 中国語を学ぶ会 50 周年特別寄稿
 - ① 小野寺会長寄稿
 - ② 李 老師寄稿
- 2、 特集; 我的 2022 年 (会員の課題作文集)
 - ① 李 老師
 - ② 会員の発表文 (汉语) アイウエオ順
 - ③ 同上 (日本語文) 訳文提供者分 (含む老師)
 - ④ 課題文が完成されるまで (久保田の例)
- 3、 会員有志の寄稿
 - ① 京都旅行 蜂屋 和男
 - ② 中国語雑感 薄井 則久
 - ③ 数独を楽しむ 久保田 利昌
- 4、 編集後記

令和 4 年 (2022 年) 度の役員体制は下記の通り

会 長	小野寺 登	月曜クラス (兼・会)	山田 慎二
副会長	久保田 利昌	火曜クラス (幹事)	杉山 宜之
会 計	薄井 則久	火曜クラス (会計)	清田 美智子
会計監査	鳥澤 光代	水曜クラス (幹事)	蜂屋 和男
HP 担当	野浦 公介	水曜クラス (会計)	泉 初代
你好担当	久保田 利昌	木曜クラス (兼・会)	石崎 正一

(注; 現在 月曜クラスは休講です)

1、中国語を学ぶ会 50周年特別寄稿

50周年を迎えて

中国語を学ぶ会 会長 小野寺 登

「中国語を学ぶ会」は、50周年を迎えました。心よりお喜び申し上げます。また、これまで携われてこられた老師、役員及び会員みなさまに、心より感謝申し上げます。

「中国語を学ぶ会」は、1972年（昭和47年）に出された日中国交共同声明を契機に、これからは中国語が重要な時代になるだろうと、有志により発足したと聞いております。

発足当時は老師探しに、ご苦労されたり、東京で中国関連の催し物があると聞けば積極的に参加し実力を磨いたようです。会員数も多い時は60人と聞き当時の盛況ぶりに驚きます。私が入会した10数年前でも30人程度在籍し、その後の東日本大震災、現在も続く新型コロナ渦の中、時間・場所をやりくりして授業を続けて来ました。

現会員の学ぶ動機も中国に工場・支店があり仕事上必要である。

現役時代、中国/台湾に駐在経験があり、言葉でのほろ苦い思い出からの学び直し。中国の歴史・観光に関心があり、旅行時に現地の人と直接会話をしてみたい。学生時代からの学び直し。脳の老化防止狙いと様々です。

授業以外にも中国・台湾への研修旅行、来日している中国の方を招いての餃子作りの会、忘年会、会報『にいはお』の発行と会員相互の親睦を図って来ました。ただ、課題もあります。家庭の事情・高齢化・転勤・出産等の、やもう得ない理由からの退会、休会と新規の入会者が少ないことです。ホームページを開設しPRしていますが若い人には見てもらえていると思いますが、高齢者には届いてない可能性があり、気づいてもらう手段が必要と考えます。昨年末、崇善地区ちいき情報局/崇善公民館ご協力のもと実施したPR動画作成のような取り組みに参加することも有効な手段と思います。

又、この50年の間にも日中間では様々な心を痛める出来事がありました。

私の経験からも中国に知り合いが一人でも出来れば中国の印象は一変する。同じように中国の方が日本人の知り合いが一人でも出来れば日本への見方はガラリと変わるのではと考えます。

この機会に中国語を始めた動機を思い起こし、学習成果を来日中、あるいは中国・台湾への旅行時に発揮出来ればと思います。

今後とも老師、会員の皆さんと共に、55周年、60周年を目指して邁進していきたいと思っております。

汉语学习会建会五十周年

李 晶明 老师

1972年9月29日，中日两国在双方的共同努力下，实现了两国邦交正常化，开始了中日两国睦邻友好的新编章。我们汉语学习会也在中日建交的第二年成立了，去年是中日友好建交五十周年，我们学会也在今年迎来了五十岁的生日！

五十年春华秋实，岁月如歌，在长达半个世纪的时间里，汉语学习会用中文搭建起一座沟通的桥梁，成为了解真实中国的窗口，这其中包含了很多人的希望，很多人的努力。学会的五十年是我们大家一起携手走过的五十年！

2000年十月，因为我先生的工作原因，我结束了九州大学三年的学习时光，跟随我先生一起来到了湘南的平塚市生活。2001年二月，偶然的认识了三班班的李老师，在她的介绍下来到了汉语学习会，也有缘和学会的各位认识，担任了星期二班的汉语课。

不知不觉中，我加入汉语学习会这个大家庭二十二年了，其中有过困惑，有过烦恼，不过更多的是快乐和感动，因为大家对我的肯定和信任，让我一次又一次充满力量坚持下去。

感谢大家对学习会的关爱，感谢历任会长，班长为学会做出的贡献，正是因为有大家的全力支持，我们学会才不断壮大，并且迎来了建会五十周年的日子。五十年了，我们大家一起见证了学会的发展，我们陪伴着学会一起成长！

我祝愿汉语学习会的明天会更美好，期待迎来建会六十周年，七十周年，八十年-----也将会继续和大家一起为汉语学习会美好的明天努力！加油！

生词；邦交 国交 睦邻 善隣 沟通 橋渡しをする
时光 時間/暮らし 不知不觉 いつの間にか

中国語を学ぶ会創立 50 周年

李 晶明 先生

1972年9月29日、中日両国双方がお互い努力し両国間の国交が正常化、中日両国の善隣友好の新たな章がスタートした。我が中国語を学ぶ会も国交成立2年目に創立し、昨年国の友好は50年、当会も今年50歳の誕生日を迎える。

50年、春の花や秋の実り・歌のごとき歳月・半世紀もの長き時の中で、中国語を用いる中国語を学ぶ会は、多くの人の希望や多くの人の努力を含んで、中国の真実を理解し得る窓口となるための一つの橋渡しを打ち立てた。中国語を学ぶ会の50年は私達が一緒に手を取り合って歩んだ50年だ。

2000年10月、主人の仕事の都合により、私は九州大学での3年間の生活に別れを告げ、主人に伴って一緒に湘南平塚市での生活にやってきました。2001年2月、偶然水曜クラスの李先生に知り合う機会があり、また縁があり、学ぶ会の方と知りあう機会もあり、火曜クラスの授業を担当することになった。いつの間にか、私は中国語を学ぶ会という大きな一家に参画し22年が経ち、其の中では、戸惑う事も有ったし・思い悩む事も有りましたが、多くは楽しく・心満たされるものでしたし、私に対し皆さんが認め・信頼してくれることにより私に毎回その都度頑張り続けるエネルギーを与えてくれました。会員皆様の心使いに、また会に献身的に事をして頂いた歴代会長や班長の方へ感謝、正に皆さんの全力の支援により、我が会はたゆまぬ成長が有り、そうして50周年の日を迎えました。50年なり、私達皆ともに会の発展を見届け、かつともに会の成長と共に歩んできました。私は、中国語を学ぶ会の明日がより一層素晴らしくなると事を願い、かつ、創立60周年・70周年・80周年と継続する事を願っています。これからも会の継続と中国語を学ぶ会がより素晴らしくなる様、私も明日へ向けての努力を皆様と共にお手伝いをしていきたい。頑張りましょう!

(日本語訳; 久保田)

2, 特集; 課題作文 “我的2022年” 会員発表文

2022年11月に李老師から初めての試みとして全員に上記“我的2022年”をテーマに短文作成の課題が課せられました。

提供頂いた文章を一挙に掲載しました。皆さん先ずは汉语を読んで下さ。

****前半は発表文章(一部生詞付)を後半に和訳も提供頂いた方の和訳文掲載****

2-① 李老师的2022年

我的2022年

李 晶明 老师

花开花谢又一年，一转眼我们就要和2022年说再见了。我们经常说来日方长，可是时间过得飞快，昨天越来越多，明天越来越少。总是感觉一年比一年过得快了，总是有很多想做没做到事情，很多想没去成的地方，很多想见来得及见的人……、2022年我们仍然生活在疫情笼罩的天空下，感受着俄国和乌克兰战争的残酷，

面临着通货膨胀和物价高腾的痛苦。

这一年对我来说，发生了很多事，有开心的，也有流泪的，有幸福的，也有难过的。经历了失去亲人的悲伤，感受了担心家人安危的提心掉胆。不过更多的是感谢和感恩，感谢汉语学习班的大家和我的家人都很健康，都很平安。感恩健康地活着，开心地笑着，适当地忙着，这样就很好了，这样就是最好的一年！

让我们关上 2022 年的窗户说再见，打开 2023 年的大门说你好，愿我们大家 2023 年所愿皆如愿，所起终所达！

2023 年我们一起加油！！

生词；一转眼 瞬く間に 来日 明日/将来 总是 いつも/やはり
仍然 相変わらず 疫情 疫病発生状況/流行 笼罩 覆う/包む
提心掉胆 心がかき乱される状況 安危 安否

2-② 会员的 2022 年（掲載；あいうえお順）

我的 2022 星期三班 石崎 正一

每个月一次在星期四课上，我一直保持表演魔术。（从去年 7 月开始）使用扑克牌，硬币，纸币，文具，精神心理学（成像，弯曲勺子）等。每个魔术都让大家吃惊。

特别是，让佐藤女士很高兴 我觉得再不过了。

我今后会继续的。

（注）扑克牌（pukepai）；カード 红桃♥方块♦黑桃♠梅花♣

我的 2022 星期三班 泉 初代

在世界 发生了战争，自然灾害等等。所以，多数人去世了 很感到悲伤。

近来在我的家附近，没看见老交情 或，增多亲戚，朋友，熟人 是去世觉得寂寞。

我不明白活到几岁，可是首先我认为保持健康的好。

现在，我唯一的采趣是收到来外孙女的电子邮件。

我的 2022 《很高兴的事情》 星期二班 稻井 文作

最开心的事情是四月二十三号当了爷爷。
我觉得非常高兴。孙女的名字叫稻井杏朱。
再过十天就是八个月了。最近她坐着玩儿呢。
我对她说了。
我盼望着呢。
“和爷爷一起去冒险的旅行吧”。
她回答说好的?? 一直到她二十岁, 我想保持健康??

我的广岛旅行

星期二班 薄井则久

2020年发生新冠疫情以来, 大约三年了。
因为这个疫情, 我远离了旅行这个爱好。
我的二儿子看到我不能去旅行了, 提议把旅行作为礼物。
我想去以前没去过的广岛市, 所以六月去了三天两晚的旅行。
广岛是人类历史上第一个被投下原子弹的城市。
我参观的是距离爆炸中心地四百米的本川小学资料馆。
听了志愿者的说明, 这个小学里有四百二十人被夺去生命了。只有两个人奇迹般生还了。
听到那个我无法用语言来形容。
这次的旅行成为了思考和和平的旅行。

我的 2022 星期三 大川 信雄

我的家人又团聚了。
2019年 我的二女儿利用打工度假开始在外国生活。
2020年 我的大女儿结婚, 开始在静冈县生活。第二年生了一个男孩。
2022年 为了庆祝大女儿男孩子的第一个节日, 二女儿久违地回国了一段时间。
我们一起去静冈, 全家人都见面了。
大儿女和二女儿 约二年没见了。
在第一个节日的庆祝活动中, 看到背着一升年糕的孩子爬, 我感受到了每个人的成长。
下一次家人什么时候会团聚呢?

关于晚年的健康维持

我想了如果退休的话就想要「为了维持晚年的健康做什么活动身体的事。」
为了退休后消遣初次开始参加的是「市民体育运动教室」和「学汉语会」，对上年纪的现在回想起来，我觉得对维持我的健康非常有用。

后期高龄者健康诊查的传单上写着为了维持健康的三事项。即，维持健康的三事项，

- 1, 饮食习惯；每天三顿好好儿吃饭。
- 2, 运动·跌倒；每周一次以上散步等的运动，请勿跌倒。
- 3, 社会参与。一周一次以上出门。

体育运动教室里有太极拳·游泳·网球·羽毛球等的各种俱乐部。我年轻的时候参加过，打过一点儿网球和乒乓球，但是因为受到病毒等的影响不参加了。

所以近来参加「学汉语会」和早上一个小时（换算 3 公里左右）的散步成为了为了维持我的健康的手段，在今年 7 月相隔 7 年又参加网球教室了。在这里见到了以前在网球教室一起学过的好久不见的朋友。

我喜欢打网球，但是网球打的不好，现在我打得不好，却打得很开心。老婆一边笑一边说“网球可以继续打到什么时候呢？”

因最近没有车，不管去哪儿出门的交通手段经常是公交车和徒步。

《生命中最好运的一天》

星期二班 小野寺 登

那一天可以看到美丽的富士山。

和美洛一起散步的时候，看到离这儿大概 3 公里多的我家方向冒着黑烟。

回到了儿子的办公室，过了一会儿我太太就给我打了电话。

我太太说：我家对面的家着火了！

当我回到家时，那里有三，四辆消防车，他们正在向还在冒烟的地方喷水。

我家幸免于难，只有因受热雨水槽变形、纱门变形和一个玻璃窗上的裂缝了
根据风向，我家很有可能着火。

房屋周围的石榴树、山茶花和花儿，尽管被烧伤，但是也拼命保护着我家了。

它们把我一生中最坏的一天变成了我生命中最好运的一天。

新的自动扶梯

星期二 清田美智子

今年七月，车站大楼的下行自动扶梯完成了。我觉得对所有人来说都很好。某一天我看见了在楼梯上老太太带着行李往下看。她好像在想什么。我跟她搭话了，“那里有一个下行自动扶梯”。她说她不想坐自动扶梯，因为她曾经历过痛苦。

最后，我和她带着行李一起去下了楼梯。我觉得方便的东西并非对所有人都方便。

我的 2022 年 星期一 久保田 利昌

“人在失去了健康以后，方知其可贵” 至今我没有把那个句子深深地感受到。

三月，做大腿肌肉的手术后，我每天都训练膝盖的屈伸和走行。随着走行训练的进展，我恢复了去散步的习惯。走路上的时候，相比受伤以前，现在我要跟多加以注意的是路上的高低差异和上下楼梯。从来我没把那些事想过了。

这次的伤让我认识残疾人的辛苦和给我打开新的视点。

我的 2022 星期四 佐藤真智子

我每天都吃早餐后参加在附近的公园里进行的广播体操会。这个会相当久了有 30 多年的历史了。参加的人也多。大概 50 人以上的人每天都参加。

早上的这些时间，我们一边看富士山，一边做体操。我们一起度过很愉快的时间。

我的 2022 年 星期二 杉山 宣之

乒乓球打得很愉快，但是受伤了
乒乓球的朋友说，你的身体哪里都没有故障。八十二岁太棒了，被他们说就马上脖子扭伤。正在参加三天后的比赛练习中，脖子有轻微的疼痛。

第二天早上脖子痛，头非常重。没想到这么头很重。完全动不了。
比赛弃权，马上整形外科就诊，诊断结课，颈椎损伤。要贴药和安静，看看情况吧。
过了两个星期。有点儿疼痛，还是开始打乒乓球。
那里没有康复科，然后第二次诊治意见，要来到现在医院。
再一点儿变好，已经三个月了。好像还要治疗必须根据年龄的行动。
正在反省，但是乒乓球很有趣。今后也继续下去！

“5月天 过三条大桥 实现了我的梦” 星期四班 鸟泽 光代

5年以前我们老两口子想起了要去有主题的旅游。

一个是“巡游百名城”，一个是“走遍旧东海道”。

其中“走遍旧东海道”是今年五月份达成的。

开始后，因为有时候夏天很热，有时候腿疼，有时候家庭的原因，有时候工作忙等也有不得不中断时期。因而走遍东海道也要了四年左右。
可是通过这个旅行经历了男的体验，比如学了江户时代人的生活 那时代旅客的辛苦，
收到人的善意，走着了解美丽的风景等等。

最后的路线是从滋贺草津到京都三条，这条路线女儿也参加了。
所以三个人一起过了三条大桥，这时候我感动极了。
那时候我咏了俳句是题名的。
这是今年我实现了愿望，非常感动的一个体验。

我的 2022! 京都旅行 星期三班 蜂屋和男

因为新冠疫情的影响，旅行三年都没能去。但是我去今年8月，3日2夜的京都旅行。这次来旅行是我的兴趣之一，大相扑猜，^{d à xiàng p ū c āi} 在三千参加者中第七名，奖品的10万日元的用旅行券去了京都。

巴士导游说京都是访问日本的外国游客中很受欢迎的。

9 成的游客都是外国人据说几乎都是中国人。

据说也有在京都穿着和服拍摄结婚纪念照片的中国人。

现在受新冠疫情的影响。几乎没有外国人，导游说感到很寂寞。

我也很期待「在京都到处能听到处汉语」但是很遗憾，还是没听到。

我的 2022（与良宽禅师相遇）

山田 慎二

今年 11 月，我迎来了 70 大寿。

今年与良宽相遇，被他的爱语和戒语折服。

爱语之中，有一个词叫“和颜爱语”。“微笑待人，说话关爱”看似容易，实则不易。还有，在戒语上，我喜欢第六十四条的话，“不听别人的道理，只坚持自己的道理，是不好的”。

在我以后的生活中，我要效法他的生活方式，作为自己的榜样。

从现在开始，我要开开心心，快乐，不急，慢慢来，一直努力。

- 《单词》①与 yǔ ~と、~とともに ②相遇 xiāng yù 出合い、出会う
③大寿 dà shòu (老人の) 10 年ごとの誕生日
④折服 zhé fú 感服する、心服する ⑤微笑 wēi xiào ほほえむ、微笑する
⑥待人 dài rén 人に接する ⑦说话 shuō huà 話す、ものを言う、喋る
⑧关爱 guān' ài 配慮、心遣い、思いやり ⑨看似 kàn sì ~のようだ
⑩实则 shí zé 実際は ⑪道理 dào lǐ 道理、筋、理屈
⑫坚持 jiān chí 頑張る、堅持する、固執する ⑬生活 shēng huó 生活、暮らし
⑭效法 xiào fǎ 見習う、学ぶ ⑮作为 zuò wéi ~として
⑯榜样 bǎng yàng 手本、模範、見本 ⑰开心 kāi xīn 楽しい、愉快的
⑱快乐 kuài lè 楽しい、うれしい

2-③ 日本語訳（提供者のみ掲載）

私の 2022 年

李 晶明 先生

花が咲き花が萎み又 1 年、瞬く間に私達は 2022 年に“さよなら”を言わねばならなかった。私達日頃、明日（先）は長いと言いますが、しかし時は飛ぶ様に過ぎますし、過ぎ去った日々は益々増え、これからの日々は益々少なくなる。いつも一年一年が速く過ぎ去ると感じられ、いつも色々としたと思うが事情で多くができなかったり、行きたいと思った多くの所に行くことができなかったり、逢いたいと思った多くの人に会うことがかなわなかったりと―――。

2022 年我達は相変わらずコロナ規制に包まれた空の下での生活に、ロシアのクライナに対する戦争の残酷さを感じ、通貨膨張（円安）や物価高騰の苦痛に直面した。

この 1 年、私にとりましては、とても多くの事が起こりました、楽しい事・また涙を流す事も、幸せな事も・また悲しく辛い事も。

身内が亡くなる悲しみを経験し、心がかき乱される程の家族の安否に関する心配をした。しかし、多くは感謝や恩を受けた事です。中国語を学ぶ会の皆様や家族が皆健康で・無事である事に感謝です。健康に生活ができ・楽しく笑え・適度に忙しく、とこれができたらこれだけで満足です。この様な一年を過ごせたらそれこそが素晴らしい一年であると感じました！

（*何事も無く平穏無事に過ごせる事が最も幸せと感じました！）

私達は 2022 年の扉を閉め“サヨナラ”を、2023 年の表門を開けコンニチハと。

2023 年は皆さんの願いがすべて叶い、始めた事がすべて達成します様！

2023 年 私達一緒にガンバリましょう!!

（日本語訳: 久保田利昌）

私の 2022

水曜クラス

石崎 正一

月に一度、木曜クラスでマジックを続けています。（去年 7 月から）

カード・コイン・お札・文房具・メンタル（イメージング・スプーン曲げ）等を使います。

全てのマジックは誰にとっても驚きです。

特に佐藤さんに喜んでもらうことが何よりも私は思っている。
今後続けるつもりだ。

私の 2022 水曜日クラス 大川 信雄

家族が再会した

2019年、次女はワーキングホリデーを利用し海外で生活を始める
2020年、長女は結婚して静岡県で生活を始める。翌年には男の子が誕生した
2022年、長女の男の子の初節句のお祝いのために次女が久しぶりに一時帰国し
私たちと一緒に静岡へ向かい家族全員がそろった。
長女と次女は約2年ぶりの再会となる。
初節句のお祝いで一升餅を背負った孫のふらふらという姿見て皆の成長を感じた。
次の家族全員での再会はいつになるのだろうか？

私の 2022 年 水曜クラス 大野 祝宣

私の老後の健康維持について

退職したら老後の健康維持の為に何か身体を動かす事を使用と考えていた。
退職後の暇つぶしにと初めて参加し始めた「市民スポーツ教室」や「中国語を学ぶ会」は年を今から思えば私にとっては健康維持に非常に役に立っていると思う。

後期高齢者健康診査の手引書には健康維持の為に三項目を述べている。

即ち、健康維持の三つは；

- 1、 食習慣； 毎日三度の食事をきちんと取る
- 2、 運動・転倒； ウォーキング等の運動を週に一回以上する。転ばないで！
- 3、 社会参加； 週に一回以上外出する。

スポーツ教室には太極拳・水泳・卓球・テニス・バドミントン等の色々なクラブがあるが、昔少しした事があったテニス・卓球に参加していたがコロナの影響等でやめていた。

それで、このところ「中国語を学ぶ会」の参加と朝の1時間（距離で3km程）の散歩が健康維持の手段となっていたが、今年7年ぶりにテニス教室に参加した。ここで久しぶりに昔の教室の仲間にも会うこともできた。

私はテニスをするのは好きだが下手だ。今私は下手なテニスを楽しんでいる、妻は「いつまで続けることができるのか？」と笑いながら言っている。最近、車も止めたのでどこに行くのも出かける時の交通手段はバスと歩きです。

私の 2022 年 火曜日クラス 杉山 宜之

卓球楽しくやっていたのに。怪我をした。
卓球仲間に、君は身体にどこも故障がなくて、82歳はすごいねと言われたとたん首の捻挫に。3日後の試合に臨んで練習中、首に軽い痛みが。翌朝、首が痛く頭が非常に重く。頭がこんなに重いとは思いませんでした。全く動かせませんでした。試合は棄権。すぐ整形外科を受診、結果、脊椎損傷と！貼り薬と安静で少し様子を見ましよう、二週間が過ぎた。少し痛みがあるが卓球を始めた。その病院にはリハビリ科が無く、そして希望しセカンドオピニオンで今の病院に。少しずつ良くなっていますが既に三ヶ月になります。まだまだ治療するようです。
“年相応の動きをしないと”と反省しています。

“皐月空 三条渡り 夢かなう” 木曜クラス 鳥澤 光代

5年前私たち二人はテーマのある旅行に行きたいと思いました。

一つは“百名城巡り”、一つは“旧東海道を踏破する”です。

そのうち“旧東海道を踏破する”は今年5月に達成しました。
始めて後、ある時は夏の暑さで、ある時は足が痛くて、ある時は家庭の事情で、ある時は仕事が忙しいなどで中断しなければならない時期もありました。
よって旧東海道踏破は4年ぐらいかかってしまいました。
しかしこの旅行を通して得難い経験をしました、例えば江戸時代の生活と旅人の困難を学び、人から受けた善意や、歩いて見る美しい景色などなど。

最後のコースは滋賀の草津から京の三条までで、このコースは娘も参加しました。それで三人で三条大橋を渡りました、この時私はとても感動しました。

その時私の詠んだ俳句が題名です。
これは今年わたしの願いが叶い、とても感動した体験の一つです。

私の 2022 水曜クラス 蜂屋 和男

コロナの影響で旅行も3年間行くことが出来ませんでした。
しかし今年8月、二泊三日の京都旅行に行ってきました。今回旅行できたのは、私の趣味の一つ大相撲クイズで参加者3000人な中で7位になり賞品の10万円の旅行券でいってきました。
バスのガイドさんの説明の中で、日本を訪れる外国人観光客に人気の京都。観光客の9割は外国人、そのほとんどが中国人だと言われています。
京都で着物を着て結婚記念写真を撮影する中国人もいるそうです。
現在はコロナの影響で外国人ほとんどいません。寂しいと言っていました。
私も「京都ではどこでも中国語が聞えます」楽しみしていたが残念ながらだめでした。

私の 2022 年（良寛禅師との出会い） 火曜クラス 山田 慎二

早いもので私は今年11月に古希を迎えた。
今年は良寛禅師との出会いがあり、彼の愛語や戒語に感銘を受けた。
愛語の中には「和顔愛語」という言葉がある。「おだやかな笑顔と思いやりのある話し方で人に接すること」は、簡単ようで簡単にはできない。
また、戒語の中では、64条の「他人の道理は聞かず、自分の道理のみを主張するのはよくない」という言葉が気にいっている。
これからの人生、彼の生き方を自己の手本として見習いたいと思う。
今後、明るく、楽しく、焦らず、ゆっくりと頑張っていきたい。

2-④ 課題文完成過程（久保田の例）

* 課題作文発表と老師の指摘（添削）・最終完成への過程

（何度も習っていて解っているはずなのに同じミス
を繰り返す愚かさを―――恥を忍んで掲載。）

我的 2022 年 (元原稿)

“人在失去了健康以后，方知其可贵” 至今我①把那个句子没有深深地②受到。三月，做大腿肌肉的手术后，我每天都训练膝盖的屈伸和走行。随着③进展的走行训练，③我的去散步的习惯恢复了。不过④比受伤以前，在路上走行的时候，现在⑤我跟多要加以注意路上的高低差异和上下楼梯。从来我①把那些事没想过了。这次的伤⑥认识我残疾人的辛苦和给我②开新的视点。

李老师指摘ポイント

① “把”構文に於いて、助動詞・否定語は把の前に!

我把那个句子没有 ~ ~ ⇒⇒ 我没有把那个句子 ~ ~
我把那些事没想 ~ ~ ⇒⇒ 我没把那些事想 ~ ~

② 結果補語構文の構成に (動詞の欠如)

~ ~ 深深地受到 ⇒⇒ ~ ~ 深深地感受到
~ ~ 给我开新的视点 ⇒⇒ ~ ~ 给我打开新的视点

③ A 的 B の語順間違え

进展的走行训练 ⇒⇒ 走行训练的进展
我的去散步的习惯恢复了 ⇒⇒ 我恢复了去散步的习惯

④ 比較構文は A 比 B(A は B と比べ)が基本

比受伤以前 ⇒⇒ 现在比受伤以前 or 相比受伤以前

⑤ 文の構成を変える (強調文構成にしてみる)

我跟多要加以注意路上的高低差异和上下楼梯 ⇒
⇒ 我跟多要加以注意的是路上的高低差异和上下楼梯

⑥ A に ~ させる構文は“让・叫”等が必須

~ 认识我 ~ ⇒⇒ ~ 让我认识 ~

***①の指摘以外は全て文法的にも理解して通常ミスする事無いのに!

我的 2022 年 (修正后)

“人在失去了健康以后，方知其可贵” 至今我**没有把**那个句子深深地感受到。三月，做大腿肌肉的手术后，我每天都训练膝盖的屈伸和走行。随着**走行训练的进展**，我恢复了去散步的习惯。走路上的时候，**相比**受伤以前，现在**我要跟多加以注意的是**路上的高低差异和上下楼梯。从来我**没把**那些事想过了。这次的伤**让**我认识残疾人的辛苦和给我**打**开新的视点。

4 會員有志の寄稿

京都旅行

2022.6.27-6.29 水曜クラス 蜂屋 和男

初めて一人旅行に行ってきました。

バスに乗った時もらったパンフレットの中国語です。

嵐山の観光名胜详情 トロッコ列車と保津川下り、 嵐山トロッコ列車

1,小火车 (トロッコ列車)

2,连接巴士 (移動バス) *可能只有站坐

3,嵐山自由活动时间

注意事項

- 1,请您一定要妥善保留黄色巴士票到游程结束。下车时请务必携带。
- 2,下车时请携带好您的贵物品。请各自妥善管理。
- 3,请按照巴士票所指定的坐席对号入座。此外，行驶过程中请系好安全带。
- 4,下车时，导游会用告示板提示回到巴士的时间。请务必在此时间之前返回到巴士。
如果您没有**在约定的时间内返回**。考虑到其他游客的时间安排，我们将按时出发，请您谅解。
- 5,巴士内禁烟。另外，寺内所有区域，重要建筑旁以及道路也全面禁烟。
- 6,请根据所持的巴士票，确认您乘坐的行程名称和巴士车号。在旅游地的停车场还有其他巴士
停靠，请注意不要乘错巴士。
- 7,由于时团体行动，所以请遵照导游的指示。
- 8,若在乘车时遗失物品，请咨询以下服务台。

详情	詳しい状況	
妥善	妥当である	適切である
停靠	~に止まる	~に停車する

金阁寺

正式名称是“鹿苑寺”，为京都最有名的寺院之一，被联合国教科文组织列为世界文化遗产。

最初为室町幕府第三代将军足利义满住宅，义满死后才被改为禅寺。

鹿苑寺的代表性建筑是金碧辉煌的金阁(舍利殿)，因其第二，三层用金箔贴制，故被称为金阁寺。

联合国教科文组织	ユネスコ（国際教育学文化機関）	
金碧辉煌	極彩色輝く	建築物の美しいさま
綠色		金碧は金色と緑色

银阁寺

建造于东山麓的寺院。与金阁寺一样，被联合国教科文组织列为世界文化遗产。是足利义满

的孙子 室町幕府第八代将军足利义政于 1482 年作为别墅而建造的。

银阁寺外观高贵，是充满“寂静 古雅”情趣的建筑物。义政在此召集一流的文人墨客，追求茶道及花道等艺术，并渡过余生。

山麓	ふもと	山裾
寂静	ひっそりと静まり返る	
古雅	古風でみやびである	上品ある

清水寺

清水寺是备受游客青睐的寺院。著名的正殿前悬空“清水寺舞台”由 139 根大圆木支撑，且这些

圆木未用一根钉子

从舞台上可眺望京都的街景。

舞台下方有著名的“音羽瀑布”。从背后山腹涌出的泉水，作为可以治病的灵水而闻名，清水寺

之名也由此而来。

悬空　　ぶら下がる　　宙に浮く
圓木支撐　　丸木を支える
灵水　　靈水

中国語雑感

星期二班 薄井则久

私が中国語に興味を持ったのは、2007年初めての中国旅行で、旅行2日目の陝西省・西安駅で北京に向かう夜行列車を待っている時、西安駅の構内に流れた案内アナウンスの中国語の響きが心地よく感じられたからでした。

それまでは、中国で起きたニュースやドキュメンタリーなどをテレビで見ていると、中国の人達の会話やインタビューの受け答えている様子が、良く言えば「賑やか」、悪く言えば「うるさい」と感じられた。それが駅構内に流れたアナウンスの声は、まるで音楽のメロディーのようだった。

中国旅行から帰国して暫らく経つと、西安駅で感じられたメロディーのような中国語のアナウンスの声も忘れかけていた。そんな時、平塚市の広報に「中国語を一緒に学びませんか？」と教室の紹介記事が掲載されている見出しに目が留まった。

「中国語」、忘れかけていたあの西安駅で聞いたアナウンスを思い出し、「中国語を勉強してみたい」と思い、早速、入会を問い合わせると中国語を初めて習うのは私一人だったので、後日クラス編成が出来る4～5名が集まるまで待つことになった。

それから1年後、当時の中山会長から中国語を初めて習う方が6名集まり（中には経験者がいたのかも知れませんが）、入門コースを開設するので参加しませんか。と連絡を受けた。

2009年4月「中国語を学ぶ会」に入会し、李老師から中国語の特徴について説明がなされ、中国語は声調言語と言われるように一つ一つの音節に、高低と上げ下げの調子のある「四声」という四つの声調と、これら四声に属さない「轻声」というのがあり、その声調で発音するのだと聞いた。

「そうか、中国語がまるで音楽のメロディーのように聞こえたのは、この四声という声の上げ下げがあったからか！」なんてガッテンしたものの、その後中国語



の学習を進めていくと、とんでもない早とちりであったことを思い知ることになる。

日本語は母音が5音で子音が13音しかないのに、中国語には母音が36音もありその母音も単母音、複母音、(二重母音・三重母音)、鼻母音と複雑である。又、単母音は6音だけだと言っても日本語の発音には無い「e」「ü」という母音があり、鼻母音に至っては「-n」で終わるものと「-ng」で終わるものがあり、日本人にはどちらも「ん」と聞こえるが違う発音らしい。

子音も21音があつて、唇音、舌尖音、そり舌音など、唇の使い方や舌の位置の違いで6つの種類に分類される。更にその子音には息の出し方で、息を穏やかに出す無気音。強く出す有気音というのがあり、日本人には同じ「バ」に聞こえても、この無気音と有気音で単語を発すると意味が違って来る。更に李老師から説明された中国語の特徴と言うべき声調というものがある。この音節に付く声調の違いによって、その表す意味がまったく別のものになってしまうと聞くと、中国語は四声と言う上げ下げだけがあるから、あのようなメロディーのような発声なのかと思った私の考えはとんでもない勘違いだった。

中国語の勉強を始めて10年以上になるが、これから先どう努力しても発音も四声も習得するのは私には無理だろうが、それでも少しでも習得しようと頑張っている。

そのひとつが翻訳アプリを使用しての発音練習である。現在、私は「Voice Tree」という無料アプリをタブレットにダウンロードして使用していますが、この翻訳アプリは翻訳の精度が良く、私が曲がりなりにも摩擦音やそり舌音、無気音や有気音を意識してアプリに向かって発声をすると、発声した中国語が表示されます。

今、私の火曜日クラスでは「汉语会話 301 句」というテキストを使用しているが、このテキストは会話を中心にしたもので、会話の登場人物に山下和子さんという女性がいます。

会話の中で彼女を呼びかけるシーンがあり、「和子 (hé zǐ)」と、タブレットに向かって発音すると「盒子」と表示される。何度発音しても「盒子」の表示が続くので、héの発音の仕方を調べると「héは摩擦音で、舌の奥を盛り上げ、のどの奥で息をハーハーと出す時の要領」との説明がされているのでやってみる。それでも「盒子」の表示なので、辞書で「盒子」のピンインと四声を調べてみたら同じピンインで二声のhéだった。

表示される漢字は違っても、摩擦音の二声で正しく発声していた! と一人で喜んでしまった。

発音に四苦八苦しなごらの中国語の学習ですが、中国語は漢字で表記されている言語であり、その文字は日本語の表記に使われている漢字と、基本的には同じものであることから、数ある外国語のなかでも身近に感じた。しかし、中国語を学習していくと日本語で使っている漢字以上に解釈の違いがあり、その漢字の表現の仕方に興味が沸き、中国語を学習することがますます面白くなって来たことが、発音には難儀しながらも中国語の学習を継続している理由の一つだと思っている。

例えば、日本語では「野菜を切る」「ツメを切る」「木材を切る」と「切る」は同じ漢字を使うが、中国語では*野菜を切る→切菜、*木を切る→砍树、*ツメを切る→剪指甲、*木材を切る→锯木头、*ガラスを切る→拉玻璃、*肉を切る→割肉と、切るという行為にいろいろな動詞を使う。

包丁で切る動作は「切(qiē)」、爪切りで上下に力を加えて爪を切る動作は「剪(jiǎn)」、斧で切る動作は「砍(kǎn)」、のこぎりで切る動作は「锯(jù)」(日本語でのこぎりを「鋸」と書く意味を知った)、ガラスを切るは、ガラス切りでスーと切る動作から「拉(lā)」。その漢字を見ると「切る」といういろいろな動作が浮かんでくるので、すごく物知りになったような気がします。

又、中国語には補語という文法があつて、動詞あるいは形容詞単体では伝えきれない、様子や状態の程度について補充説明を行う言葉があり、それを補語と呼んでいる。この補語は結果・可能・程度・様態・方向と全部で5種類あり、会話を豊かにするにはどれも重要であるが、その内の結果補語と可能補語は中国語らしく面白いと思っている。

結果補語では日本語では「買った」と言えば、すでにその購入品は自分の手元にあるとの感覚だが、中国の「买(買う)」と言う動詞は買うという動作をしただけで、その結果その物が手元にあるかどうかは不明確な状態である。依つて+到(補語)を付けて买到として「買って手に入れた」となる。

中国語の買うは、手に入れるまで言わなければならない言語なんですね。

これらの結果補語には、好, 到, 完, 懂などがあり、*学好→学ンデ、チャントシトゲル→習得する。*找到→サガシテ、目標ニイタル→探し当てる。*看完→見テ、オワル→見終る。*听懂→キイテ、ワカル→聞き取る。等々、文字を見るとなるほど! と感心してしまいます。

記憶と言う結果補語があるが、記は動詞で・記憶する・覚えるという意味だが(记公式→公式を覚える) 記だけでは「覚える」という動作だけであつて、しっかり記憶に定着したことになるので、補語の住(定着する、安住する)を付けないと、本当に覚えたことにはならないようです。

私の中国語の単語の覚え方は記単語だったので、これからは「我想好好记住单词」で頑張ります。

又、可能補語で「食べられない」という表現をするのに、「吃不○」で○の所の補語を変えることによって、食べられないことのいろんなニュアンスを表すという面白さを知った。

※吃不了：量が多くて食べきれない、※吃不下：おなかがいっぱい食べものが下りて行かないので、もう食べられない、※吃不到：食べ物が手に入らなくて食べられない※吃不得：食べ物が腐っている、有害で食べられない※吃不来：口に合わないで食べられない・吃不惯：食べ慣れていないので食べられない※吃不起：お金が無くて（足りなくて）食べられない。日本語なら名詞や動詞・形容詞を使って食べられない理由を言わなければならないが、中国語は3文字でこれらの表現が出来る。そして補語の字を見るとその意味がなんとなく理解出来る。結果補語と可能補語のほんの一端を書いてみたが、これら補語については授業で何度も学習している面白い文法だと思っています。

話は変わりますが、私は趣味の一つに太極拳をしています。

太極拳は中国の武術であるから、基本技術の身型・身法（自分が練習している時の状態と体の動き）手型・手法（手の形状と手の動き）歩型・歩法（足の定式の型と足の動き）は中国語で言います。

武術専用用語もあって、先生に意味を聞かないと分からない用語もありますが、中国語を学習して

いる私には、簡単な用語なら発音を聞いて理解できる嬉しさがある。



姿勢は中正安舒 (zhōng zhèng ān shū) 体は真っ直ぐ、伸びやかに)、動きは重心安定 (chóng xīn ān dìng 中腰の姿勢で重心を安定させ)、気持ち心静体松 (xīn jìng tǐ sōng 意識を集中させ、静を持って心を養う)などを中国語で説明をされるが、聞いていて漢字が浮かぶ。

手法は手の動きで21種類あるが、その中で搯、掙、挤、按、採、捌、肘、靠、の八手法は太極拳の基本動作である。それらの動きを説明する時、靠 (kào) の動作説明を聞きながら「请往右靠一点儿 (qǐng wǎng yòu kào yī diǎnr もう少し右に寄って下さい) で使っている靠のことで、肩を外に向けて当てるように出す動作だな」と、会話文から靠の動作を理解することが出来ます。

碾歩 (niǎn bù) と言って足の踵を蹴りだす歩法がありますが、これは「碾」と書

きますが、中国語に石碾子 (shí niǎn zǐ) という単語があり石臼 (いしうす) のことです。この碾は日本語では「てん」と読み、茶道で使う抹茶は緑茶の一種である碾茶 (てんちゃ) を石臼で挽いて粉末にしたものである。つまり碾歩とは石臼を廻すように踵をズズッと蹴り出すことだな。と、碾→碾茶→石臼→踵を蹴り出すという連想をして碾歩 (niǎn bù) の理解が出来た。このように一つの漢字から次々と連想できるのも、中国語を学習している楽しさだと感じています。

私が中国語を習っていることを知った友人からは、「どんな目的があつて中国語を習っているの? 」と聞かれることがある。習い始めたきっかけは西安駅で聞いた中国語の響きであつたが、2010年から始まった学ぶ会の仲間との中国旅行が、更に中国語を学ぶ意欲を高めた。

この旅行は旅行日程の中に、日本語の学習をしている中国の学生さんとの交流会を組み込んだ。

その交流会では、学ぶ会で習得した中国語を使うチャンスの場合である。でも、私の中国語は自己紹介止まりであるのに対し、相手の学生さんは流暢な日本語を話すのを実体験して、次の交流会では簡単な会話が出来ようになろうとモチベーションを高めた。その交流会ではメールアドレスの交換をし、中国語でのメール交換をするようになって、今度はメールを読む読解力も不可欠になって来た。

中国語を学習しようとした、当初のきっかけとは違う方向に向かっている中国語学習であり、相変わらず話す力と聞く力は進歩しない私の中国語ですが、2010年に行った中国旅行での交流会から現在も継続している交換メールは、初めは50字前後の短い文面だったが、今は400~500字もの長文メールで悪戦苦闘しながらも翻訳出来るまでになった。

1972年に発足した「中国語を学ぶ会」は2022年に50周年を迎え、会の会報「你好」も発行を重ねること今回で第43号になると聞いて、私は「中国語雑感」という題をつけて書いてみた。書き上げてみたら内容に一貫性が無いうえに、臆面も無く中国語の発音や補語についても知ったようなことを書いてしまい、中国語を学ぶ会の同学们と10年以上もの長い間中国語を教えてくださっている李老師に赤面の至りです。拙文ですが中国語に関心を持った私の思いをあれこれ書かせて貰いました。

2022年も残り2週間余りとなり、2020年に発生した新型コロナウイルス感染症は、今もって終息していません。私が旅行に行きたい一番の隣国・中国はコロナ感染症を封じ込めようと「ゼロコロナ対策」を国策として、厳しい入国規制が

なされている。

数次に渡って実施した研修旅行も、このコロナ感染症が完全に終息しない限り、企画することは無理だろうが、再開した際には自己紹介だけでなく会話が出来たならば、旅行感も変わるといもう少し中国語を頑張ってみようかなと思っています。

2022年 12月

*******皆さん、今回の你好はボリューム満点の号になりました。
ここまで大分読み疲れたと思います。チョット、ゲーム感覚
の問題で異なるサイドの脳を活性化しましょう*******

数独

星期一班 久保田 利昌

皆さんは今どんな事に熱中し（ハマッて）てますか？

コロナ禍前は“海外旅行です”・“京都は何度行ってもいいね”・“お友達とおしゃべりしながらランチする”・“公民館で卓球が楽しいね”・“総合公園のプールもネ”等々色々熱中事やお楽しみが沢山ありましたね。ところが“不要・不急の外出はしない”・“密にならない”・“マスク会食・黙食”等々の生活を強いられ、多かれ少なかれストレスが溜った3年ではなかったでしょうか？ そのような状況下、皆さまも新たな趣味や楽しみ事を見出されたのでないでしょうか？

数独 制作・ニコリ 難易度 ★☆☆☆☆

4		8	6	3	
1		4		2	
	9		1		7
3		7		5	
	5		9		6
	1		6		2
5		1		8	
	3		2		9
9		6	3		7

2023・1・12

私もこの1年近く“数独（ナンプレ）”と称するゲームに熱中している。

“数独”は縦（3 桁）×横（3 桁）＝9 桁を1 単位として、その1 単位が縦（3 単位）×横（3 単位）＝9 単位の81 桁に1～9 までの数字を埋めるゲームです。

ルールは；① 1 単位の9 桁には1～9 の数字を入れる

② 縦・横 3 単位の各列は1～9 の数字が入る

ルールは至極単純ですが始めてみると結構嵌ります。

上記の例題は初級レベルの問題です。

“大家，试试吗！” “非常简单，啊！” そうです、とても簡単です。

答えは右に掲載しています。

どうでしたか？

私が数独に熱中し始めたのは、

昨年3月足に

大怪我をし、1週間程の手術

入院をした際及びその後の

リハビリ通院の待ち時間中対策

としてトライし始めました。

最初は初級レベルの問題に対し

ても、どの様にしたら正解に辿り

着くのか苦労した。

しかし、次第にコツも覚え初級

レベルから現在は中級にレベル

にアップしてきている。

中級になるとさすがそう簡単

に問題が解けず、少し間を入れ、再度取組むと違う角度から物が見え解決に。

たどり着く事もあります。

数独は私の妻が20年以上も楽しんでおりますが、“数字を枱に入れるだけで何が楽しいの？”と思って見ている、全く興味がわきませんでした。

妻は元々算盤を習っていた関係で計算・暗算がとてつもなく早く、結婚当初は私のゴルフのスコアカードを斜めから見て、“あなたは00・AさんはX Xね”なんて一瞬に言いあてました。買物のレジでもレシートを見てすぐOKとか言って確認している次第です。

その様な計算や数字に強いので、数独も今や、上級を超え、“激辛・超激辛”のレベルを楽しんで（結構苦しみながら？）没頭しています。

私が中級レベルで四苦八苦しっていると、物の数分でパット答えを出し、“色々と試して見ることね！”と言われ凄く落ち込んだりしています。

とは言え、わたしも現在は、妻には追いつけるレベルではないですが日々取組み少しずつレベルアップしてきています。頭の柔軟性を高める為・老化を予防する為にも、体力の老化予防のゴルフ・テニスにプラスして、頭の老化予防に数独に今後も取組んで行きたいと思っています。

1月12日の答え

2	4	5	9	8	7	6	1	3
1	7	3	4	6	5	9	2	8
6	8	9	3	2	1	4	5	7
3	6	2	7	1	8	5	9	4
4	5	8	2	9	3	7	6	1
7	9	1	5	4	6	3	8	2
5	2	4	1	7	9	8	3	6
8	3	7	6	5	2	1	4	9
9	1	6	8	3	4	2	7	5

下記に、3問程数独の問題を掲載しました。試して見てください。
 この3問（上記の問も）全て、朝日新聞の火曜日～金曜日に毎週掲載されている
 なかから転記掲載させていただきました。欧米の新聞にも必ず掲載されています。
 是非、皆さんもご自分に有ったレベルで楽しんでください。

(問題)

A

2023・2・1

B

2023・1・31

C

2023・1・25

(正解)

B

8	1	2	6	3	5	9	7	4
6	7	3	8	9	4	1	2	5
4	5	9	2	1	7	6	8	3
2	3	8	5	6	9	7	4	1
5	6	4	3	7	1	8	9	2
7	9	1	4	8	2	3	5	6
1	8	5	9	2	6	4	3	7
9	2	6	7	4	3	5	1	8
3	4	7	1	5	8	2	6	9

1月31日の答え

C

5	9	7	6	2	3	1	4	8
4	8	6	7	5	1	9	2	3
3	2	1	4	9	8	6	7	5
1	3	4	8	7	2	5	6	9
6	7	8	9	3	5	4	1	2
2	5	9	1	4	6	3	8	7
8	4	5	3	6	7	2	9	1
7	6	2	5	1	9	8	3	4
9	1	3	2	8	4	7	5	6

1月25日の答え

A

3	7	5	2	4	8	9	6	1
4	2	8	9	6	1	3	5	7
6	9	1	7	5	3	4	2	8
9	8	2	3	7	4	6	1	5
5	4	7	1	2	6	8	9	3
1	3	6	8	9	5	7	4	2
8	1	4	6	3	2	5	7	9
7	6	3	5	1	9	2	8	4
2	5	9	4	8	7	1	3	6

2月1日の答え

皆さん、どうでしたか？

これからもマイペースで楽しみましょう

編集後記

你好 43 号も無事年度内に発行することができました。李老師・会長・会員皆さまのご協力に感謝いたします。

今年度（2022 年度）は“中国語を学ぶ会”が発足して 50 年の記念すべき年でした。

李老師・小野寺会長には 50 周年記念の特別寄稿を頂きありがとうございます。ありがとうございました。

中国語を学ぶ会の創立は 1972 年又は 73 年と二説ありますが、先般鳥澤さんに発足当時をご存じの元会員の方にご確認頂きましたら 72 年との事でした。ことほどに当会の歴史が永い———との証左ではないでしょうか。

今回は老師のご協力を得て、全会員が授業で発表した“課題作文”を寄稿していただきました。

会員全員（育児産休・海外駐在・病氣療養中の方を除き）の文章が“你好”に掲載されるのは“你好”創刊以来初の画期的な出来事です。まさに創立 50 周年記念に相応しい事です。

2023 年は“中国語を学ぶ会”が新たな 50 年に向けて“RE-START”をきる 1 年です。益々当会が着実に発展する事を願っています。

“你好”も今回の様に来年度以降も皆さん全員何らかの形で参画いただける事を切に願っております。 （久保田 利昌 記）